

安倍改造内閣発足について

平成26年9月3日
日本チェーンストア協会
会長 清水 信次

新たな安倍内閣が発足したことを歓迎する。

我が国は今から69年前に終結した第二次世界大戦において、東京、大阪をはじめとした全国の主要都市200ヵ所以上が焼け野原と化し、特に原子爆弾により受けた惨状は余りにも甚だしいものだった。しかしながら、この廃墟の中から立ち上がり、僅か23年で米国に次ぐ世界第2位の経済大国に成長し、それ以降、平和で世界最高かつ安全安心な国民生活が営まれるに至り、世界最長寿国を達成した。

その一方で現在我が国は、人口減少・高齢化等のかつてない重大な構造変化にも直面している。また、目を海外に転ずれば、国際情勢は極めて不透明な多極化の進行の中でアジア諸国の成長が見られるなど、大きな地殻変動が起こっている。

このような内外の大きな変動の中で、安倍新政権には、日本のあるべき50年100年先の国家の大計と将来の姿をしっかりと描き、その実現のための確かな舵取りをしていただくよう強く期待したい。

また、足元を見ると、政府による財政・金融政策の効果もあり、企業の景況感が改善し給与所得が増えるなど、個人消費の回復に明るい兆しがみられてきたが、ここにきて地方を中心として消費の回復に鈍さがあるなど、秋以降の動向を注意深く見守る必要がある状況となってきた。

デフレ脱却は安倍政権の最優先課題であり、中長期的な日本のあるべき姿への歩みを進めるためにも、まずは足元の景気回復を確実なものとするよう全力を尽くしていただきたい。

以上